



成長可能性に関する 説明資料

2018年10月
VALUENEX株式会社

1

会社概要

2

事業モデルと強み

3

成長戦略

会社概要

当社はデータマイニング及びデータ可視化技術等をコアコンピタンスとし、様々な意思決定・戦略構築に資する解析サービスを提供しています。

社名:	VALUENEX株式会社
事業内容:	アルゴリズム事業
設立:	2006年8月1日
所在地:	東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷
資本金:	455百万円(2018年10月30日現在)
連結子会社	VALUENEX, Inc(100%子会社) ※在米国
従業員数:	19名(2018年9月時点) ※役員除く
役員:	中村 達生(代表取締役社長/工学博士) 工藤 郁哉(取締役 コーポレート本部長/MBA) 本多 克也(取締役 研究開発本部長/工学博士) 片桐 広貴(取締役 ソリューション事業推進本部長/工学修士) 鈴木 理晶(社外取締役/弁護士) 松田 均(常勤監査役/公認内部監査人) 花堂 靖仁(監査役/大学名誉教授) 宮内 宏(監査役/弁護士)
株主:	早稲田1号投資事業有限責任組合、中村達生、ウエルインベストメント株式会社、学校法人早稲田大学等

- 2006年8月 ● 株式会社創知(現当社)を設立(本店 港区赤坂)
- 2007年4月 ● 特許可視化ツールサービス提供開始
- 2008年5月 ● 港区六本木へ本店移転
- 2009年6月 ● 文京区小石川へ本店移転
- 2012年11月 ● TechRadar® をクラウドサービスにより提供開始
- 2013年7月 ● 文京区小日向へ本店移転
- 2013年11月 ● DocRadar® をクラウドサービスにより提供開始
- 2014年1月 ● 社名をVALUENEXコンサルティング株式会社に変更
- 2014年2月 ● VALUENEX,Inc.(米国)設立
- 2014年11月 ● TechRadar®/DocRadar®にダッシュボード機能追加
- 2015年7月 ● 社名をVALUENEX株式会社に変更
- 2016年1月 ● VALUENEX,Inc.(米国)の全株式を取得し、100%連結子会社化
- 2017年7月 ● TechRadar®/DocRadar®のユーザインターフェース2.0バージョン提供開始

ミッション及びビジョン

Mission

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です

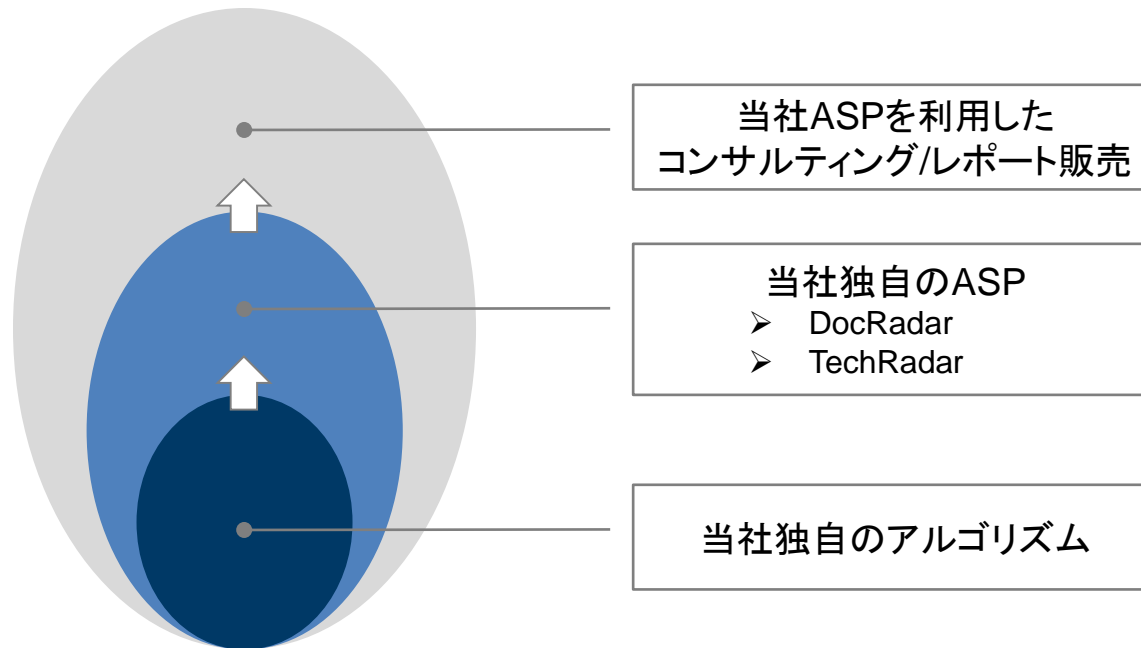
Vision

- 我々は、世界に氾濫する大量の情報を「信頼性」、「俯瞰性」、「客観性」、「正確性」、「最適性」の5つの独自の視点で融合し、価値を創造する企業です
- 我々は、世界に認知される企業を目指します
- 我々は、自ら考え、自ら行動する企業を目指します
- 我々は、「知」を求める全ての人に価値を提供します

当社のアルゴリズム事業について

当社独自のアルゴリズム^{注1}は大量の文書データ間の類似性を計算し、その関係を可視化するものであり、2つの販売形態を展開しております。

- 1) 当該アルゴリズムに基づく**ASP^{注2}**
- 2) 本ASPを活用した**コンサルティング/レポート販売**



当社のアルゴリズム事業は、予測分析(プレディクティブ・アナリティクス)^{注3}に応用可能なアルゴリズムであることを最大の特徴としております。

注1: アルゴリズムとは、問題解決のための具体的手順のことです

注2: ASP(Application Service Provider)とは、インターネット等のネットワークを通じて、アプリケーションソフトウェアを提供するサービスを指しております

注3: 経験的証拠からの学習により、個人/企業/政府などの行動を予測し、より良い意思決定を導く技術を意味しております

サービスコンセプト: 俯瞰解析とは

- 大量の文書データ間の類似性を計算し、その関係を可視化します。
- 俯瞰的な可視化により直感的に理解し、さらに指標化によって定量的に解析することが可能です。
- 意思決定・戦略構築(経営、マーケティング、R&D等)に資する知見を得ることが可能となります。

BIG DATA

CLUSTERING

VISUALISATION

ANALYTICS

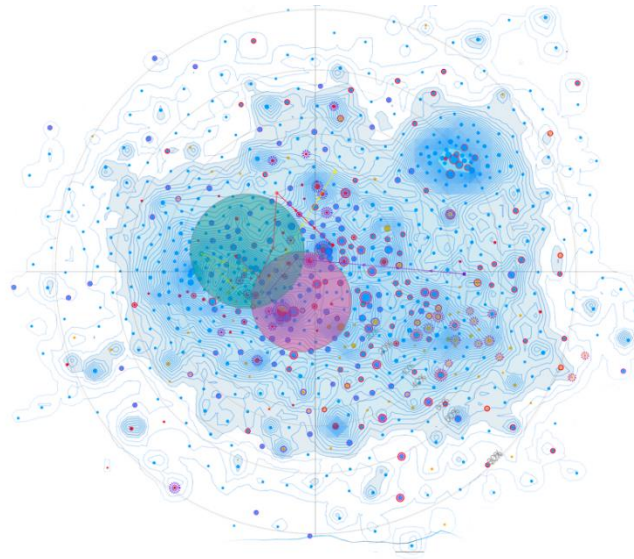
特許、論文、SNS、記事、
アニュアルレポート 等



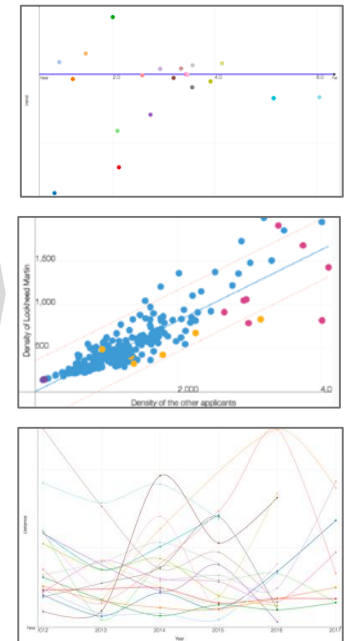
文書間の類似性に
基づいたクラスタリング



クラスタ同士の類似性に
基づいた可視化



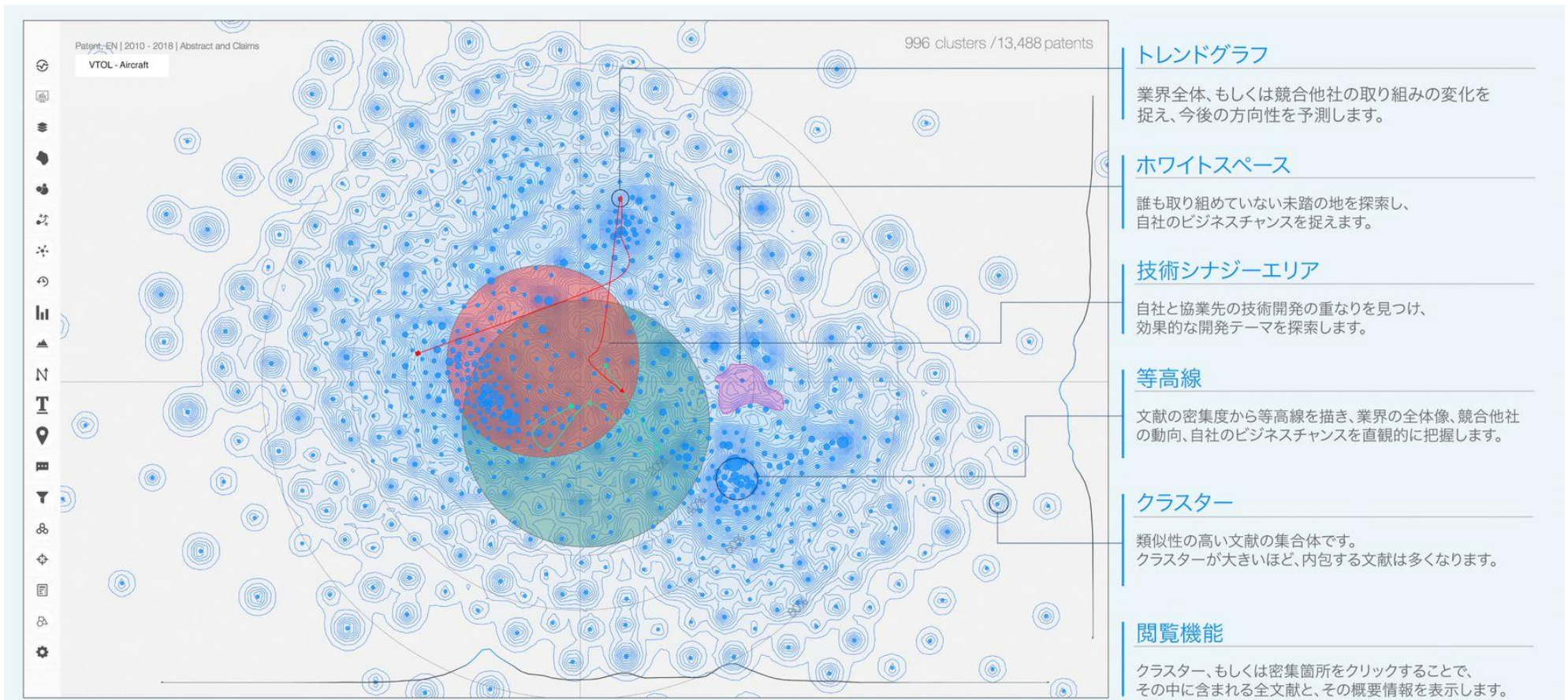
様々な指標化による
定量的な解析



当社ASPの検索・可視化イメージ

検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

当社ASPのイメージ図(俯瞰図)

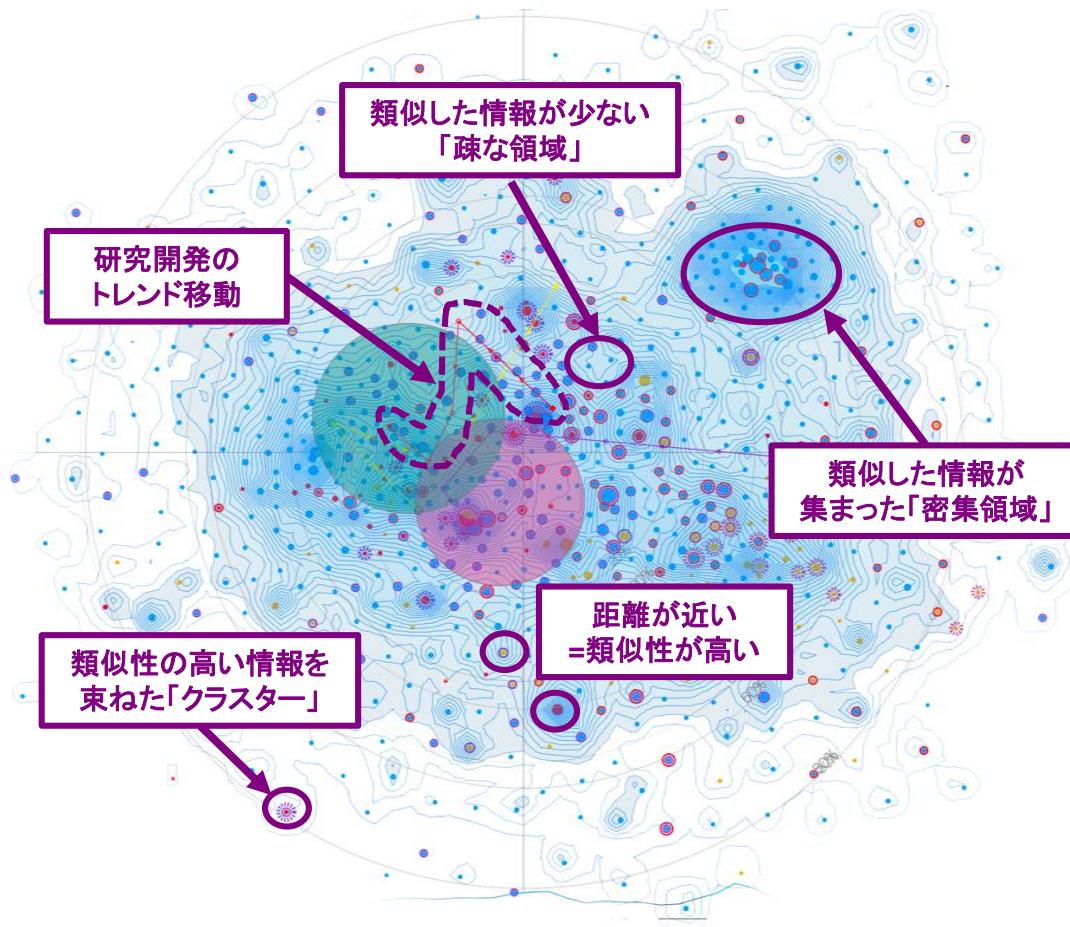


【ご参考】俯瞰図の読み方(詳細)

俯瞰図上の情報(距離、密度、分布、空白、萌芽等)から洞察を得ることが可能となります。

当社ASPのイメージ図(俯瞰図)

内容



● 各プロットは似ている文書をひとまとめにしたクラスタ

● ● クラスタの大きさは、含まれる文書の数に比例

● ● ● クラスタ間の距離は、クラスタ間の類似度を表現(似ているほど近い、似ていないほど遠い)

● ● ● XY軸が予め定義されているわけではなく、クラスタ同士の類似性が最適に表現できるように配置決定

サービス概要

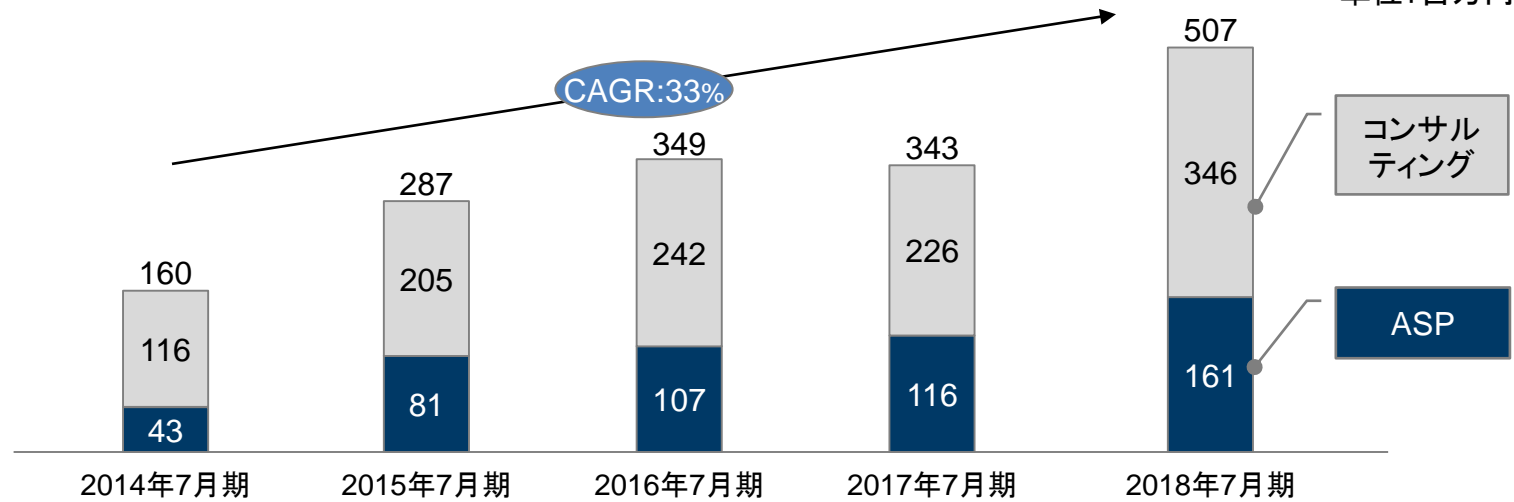
サービス分類		概要	主要対象顧客	対象文献	データベース	料金体系 ^注	
ASP	TechRadar	Scope	最大1,000件まで特許を高速可視化	特定の特許や技術の類似特許を検索・可視化したい方が対象	特許	付属	年間48万円から
		Vision	最大10万件までの特許を可視化・解析	業界・技術分野や企業の研究開発領域を俯瞰解析したい方が対象			年間300万円から
	DocRadar	最大10万件までの様々な文書データを可視化・解析	特許以外にも、学術論文、クチコミ情報、アンケートデータ、商品紹介等の多様な文章データを俯瞰解析したい方が対象	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 特許、論文 ✓ 新聞記事 ✓ SNS、アンケート、クチコミなど 	付属せず	年間150万円から	
コンサルティング		顧客の課題に応じた調査・解析及びコンサルティングを当社が実施	調査/解析する時間・人材がない、もしくは結果だけが欲しいといった方が対象			数百万円から数千万円	
レポート販売		当社が調査・解析を行い、レポートを提供				1件1200円 (日経テレコン)	

注: ASPに関しましては、月額でのサービス提供も可能です

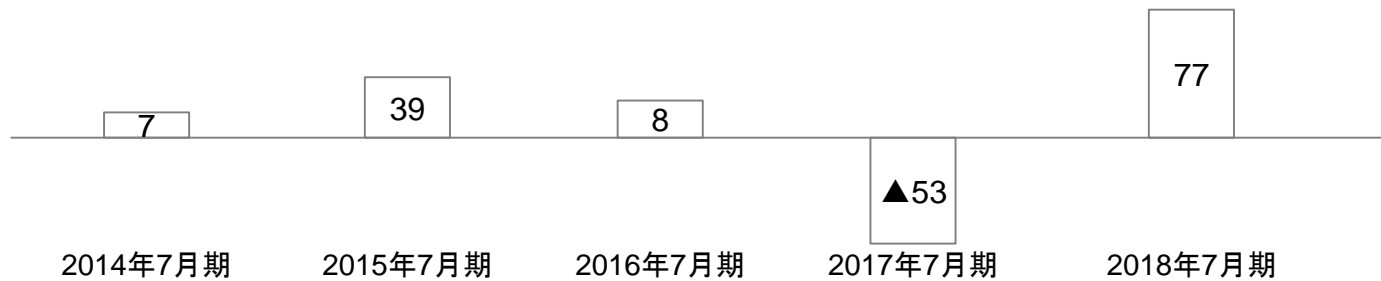
業績推移

単位:百万円

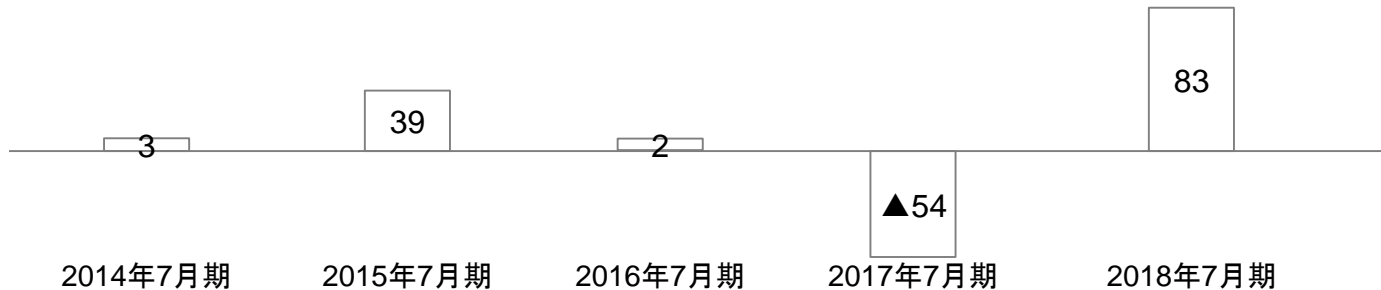
売上高注



経常利益注



当期純利益注



注:ASPとコンサルティング以外に、レポート販売に係る売上も一部ございます。また、小数点処理のため、売上内訳が合計と一致しない可能性がございます。
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。

1

会社概要

2

事業モデルと強み

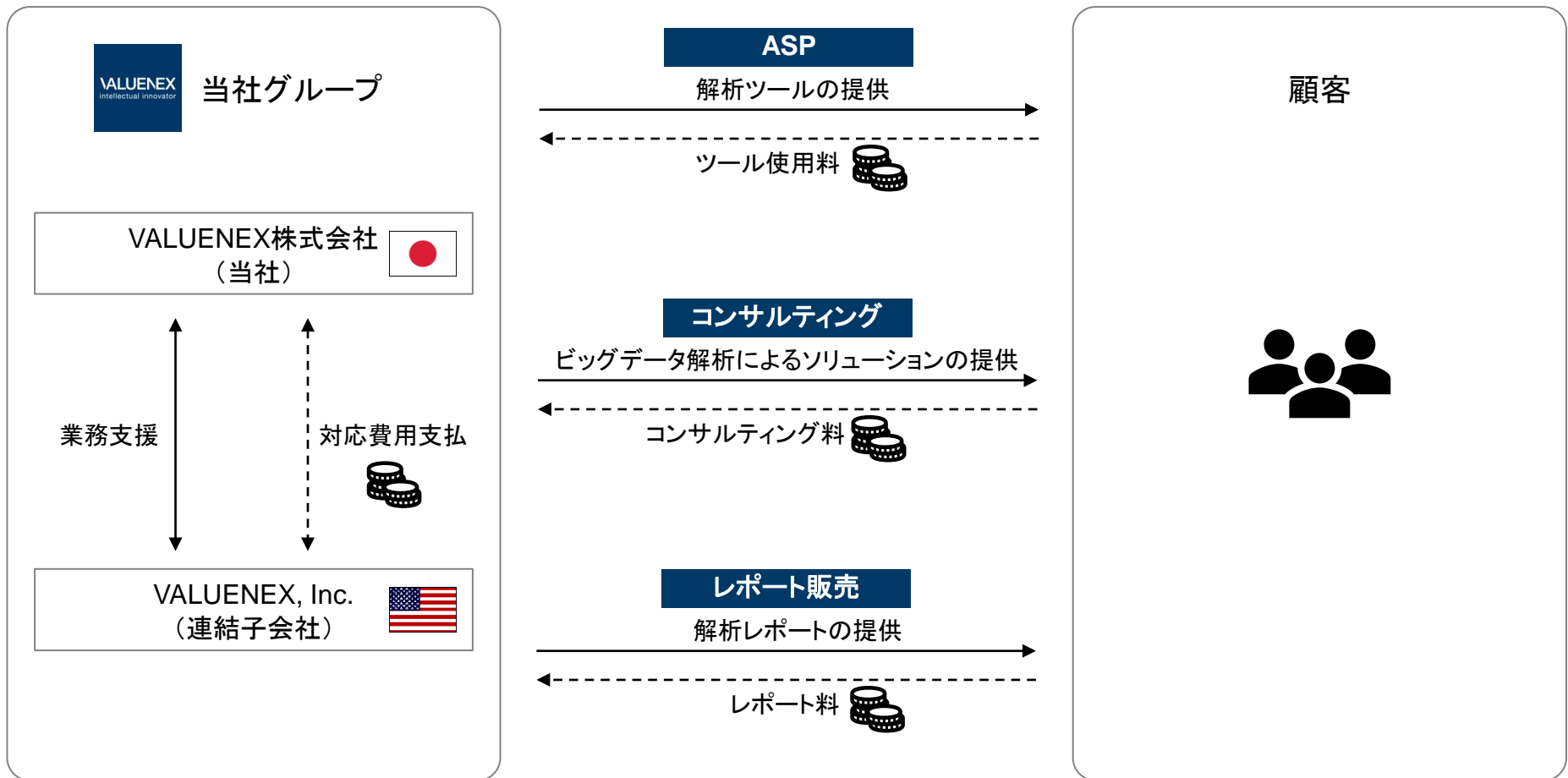
3

成長戦略

事業モデル

————▶ サービスの流れ
-----▶ お金の流れ

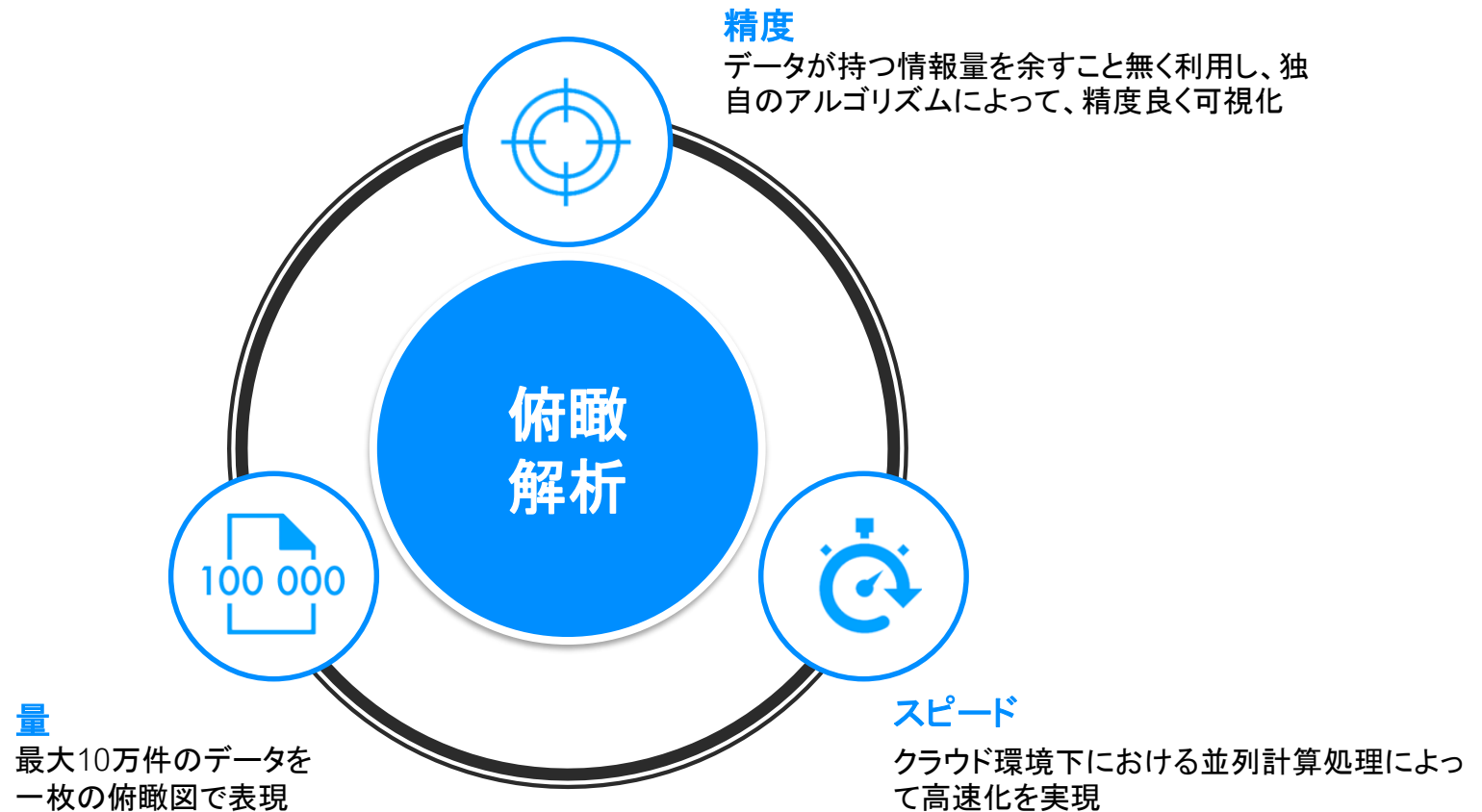
事業モデル



強み①: 高性能なASP

当社ASPは、「解析精度」、「解析スピード」、「解析可能なデータ量」に強みを有しております。

当社ASPの特徴

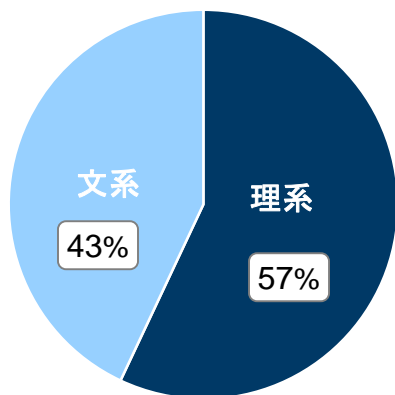


強み②: 多様かつ専門性の高い人材

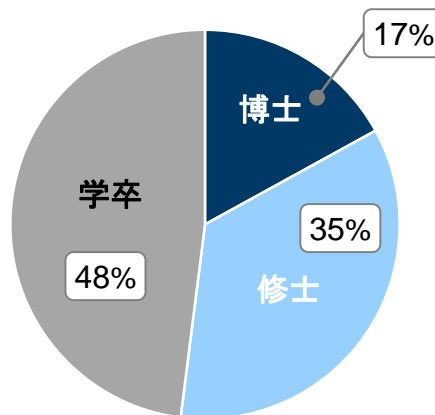
全従業員の50%超は博士/修士課程を修了しております。また、グローバル展開を加速していることもあり、全従業員の約25%を占める海外従業員を擁しております。

当社の人員構成

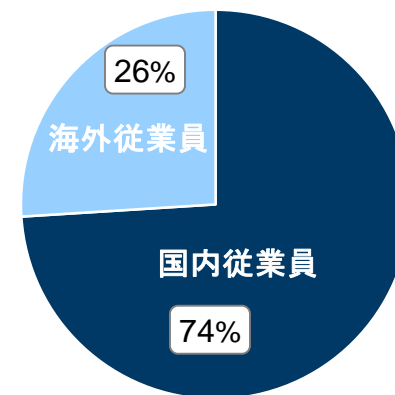
社員の半数超は理系出身



全社員の約50%は博士/修士^{注1}



全社員の約25%は海外従業員



注1: 修士には、MBAも含まれます

注2: 2018年9月時点の情報です

強み③: 豊富なサービス提供実績

- 様々な業界におけるリーディングカンパニーに、意思決定・戦略立案の場面で我々のサービスを活用していただいております(ASPサービス、コンサルティングサービス)。
- 電機、輸送用機器、化学等の製造業におけるR&D企画部門・知財部門が多い傾向にあります。
- 最近では、製造業以外(金融等)やマーケティング部門も増加傾向にあります。



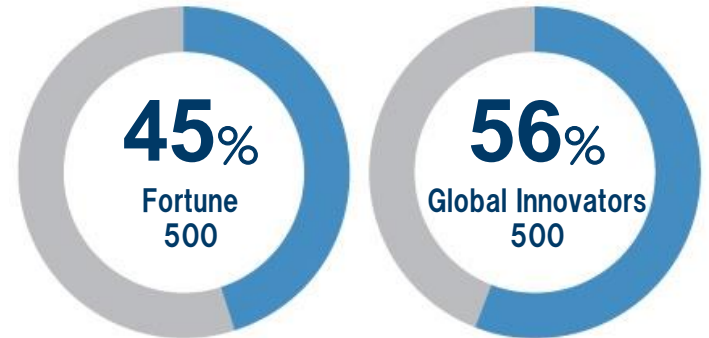
190を超える企業・団体が採用

2018年1月25日現在



20を超える業種で採用

2018年1月25日現在
上場会社提出業種



フォーチュン500
ランクイン日本企業の45%

グローバルイノベーターズ100
ランクイン日本企業の56%

2017年度版

1

会社概要

2

事業モデルと強み

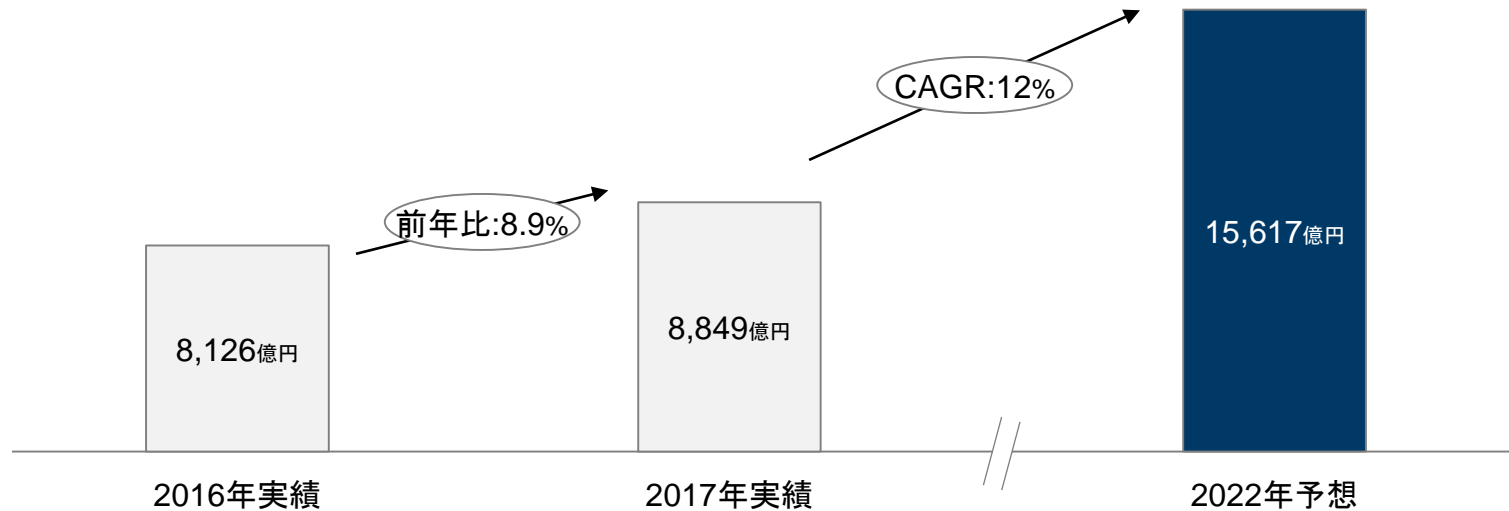
3

成長戦略

国内市場環境

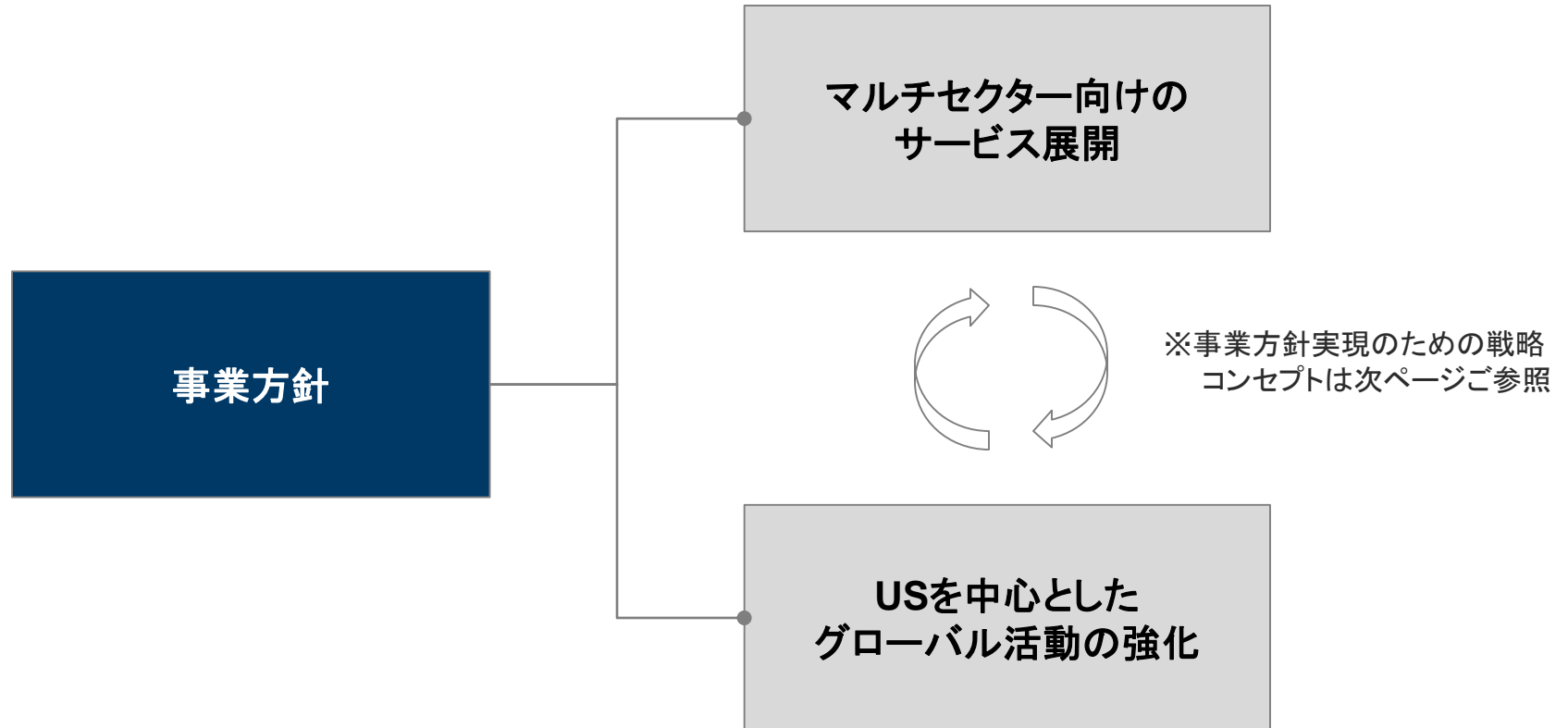
調査会社の公開情報では、当社関連の国内市場は成長基調にあると見立てております。

国内BDA (Big Data and Analytics) テクノロジー／サービス市場



出所: IDC Japan (2018年8月27日) の公開情報に基づき、当社作成


事業方針



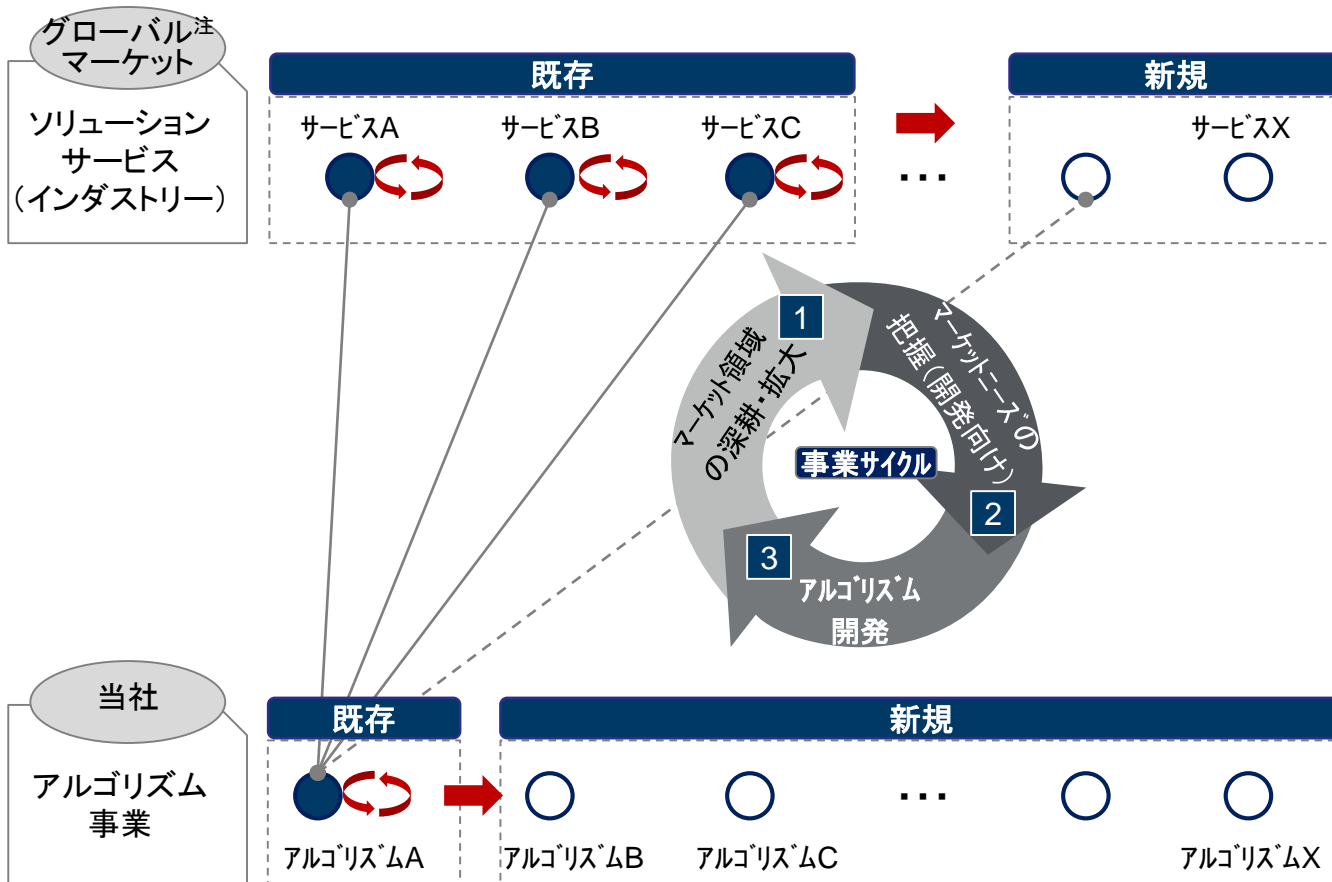
戦略コンセプト概観

グローバルかつマルチセクター向けのソリューションサービス提供を推進するにあたり、マーケットと開発間の事業サイクルを高速に回していきます。

戦略コンセプト概観のイメージ


 ・サービス深耕
 ・アルゴリズム改良

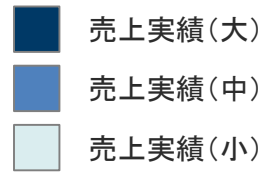
内容



- 1 マーケット領域の深耕・拡大**
 ✓ 既存のマーケットの深掘りと、新規マーケットへの進出を目指します(国内外)
- 2 マーケットニーズの把握(開発向け)**
 ✓ 既存マーケット(製造業等)において、従来型ASPの機能最適化、チューニングを適宜実施します
 ✓ 新しく進出するマーケット(Finance, Healthcare, Legal, Politics)の可能性を適宜検証します
- 3 アルゴリズム開発**
 ✓ 開発方針の大枠は下記の通りです
 - ・従来型ASPの改良
 - ・上記の新マーケットに対応したASP(業界特化型ASP)の開発
 - ・新しいアルゴリズムの開発

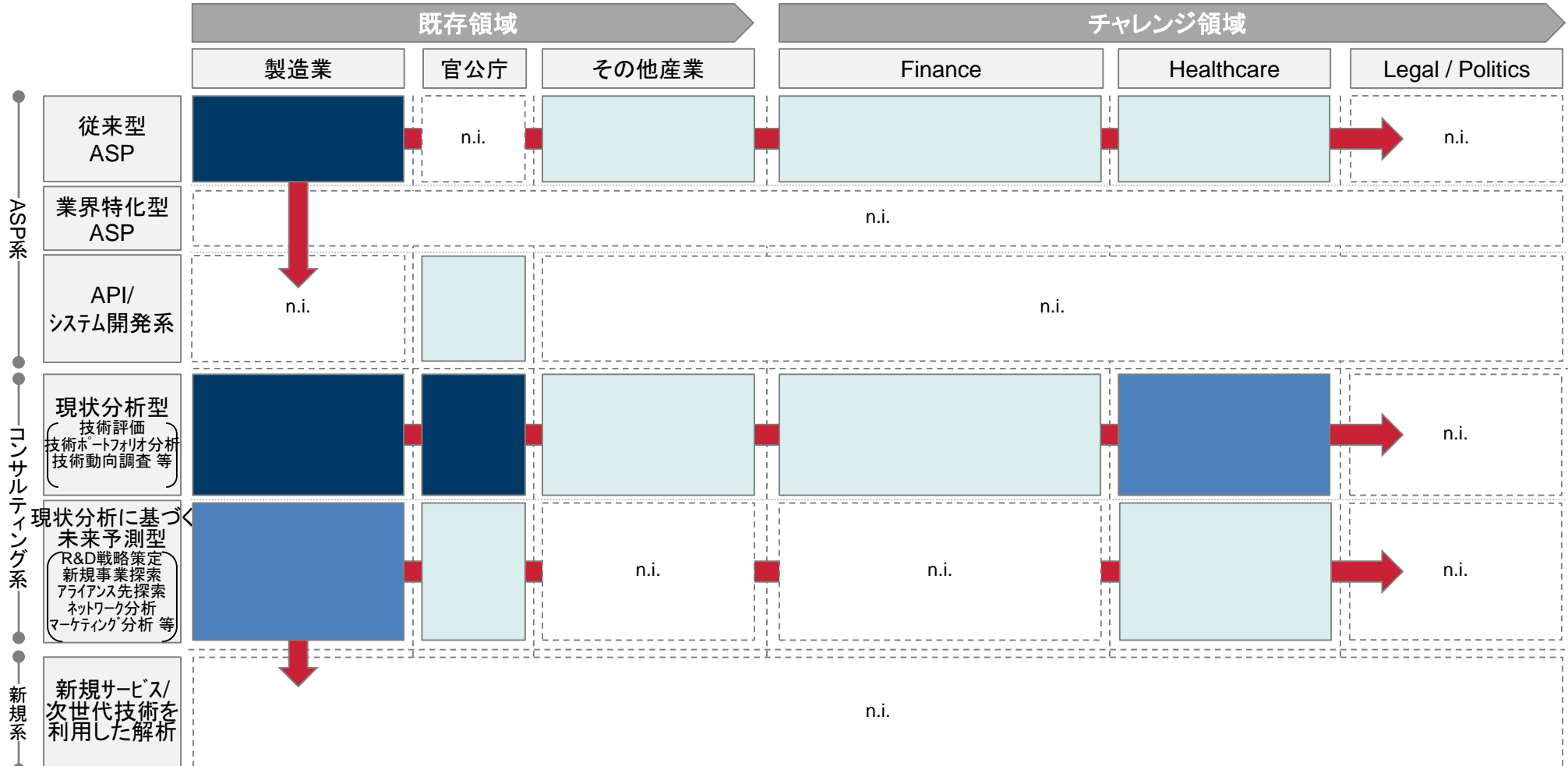
注: グローバルマーケットには日本国内も含まれます

現状と今後の事業展開



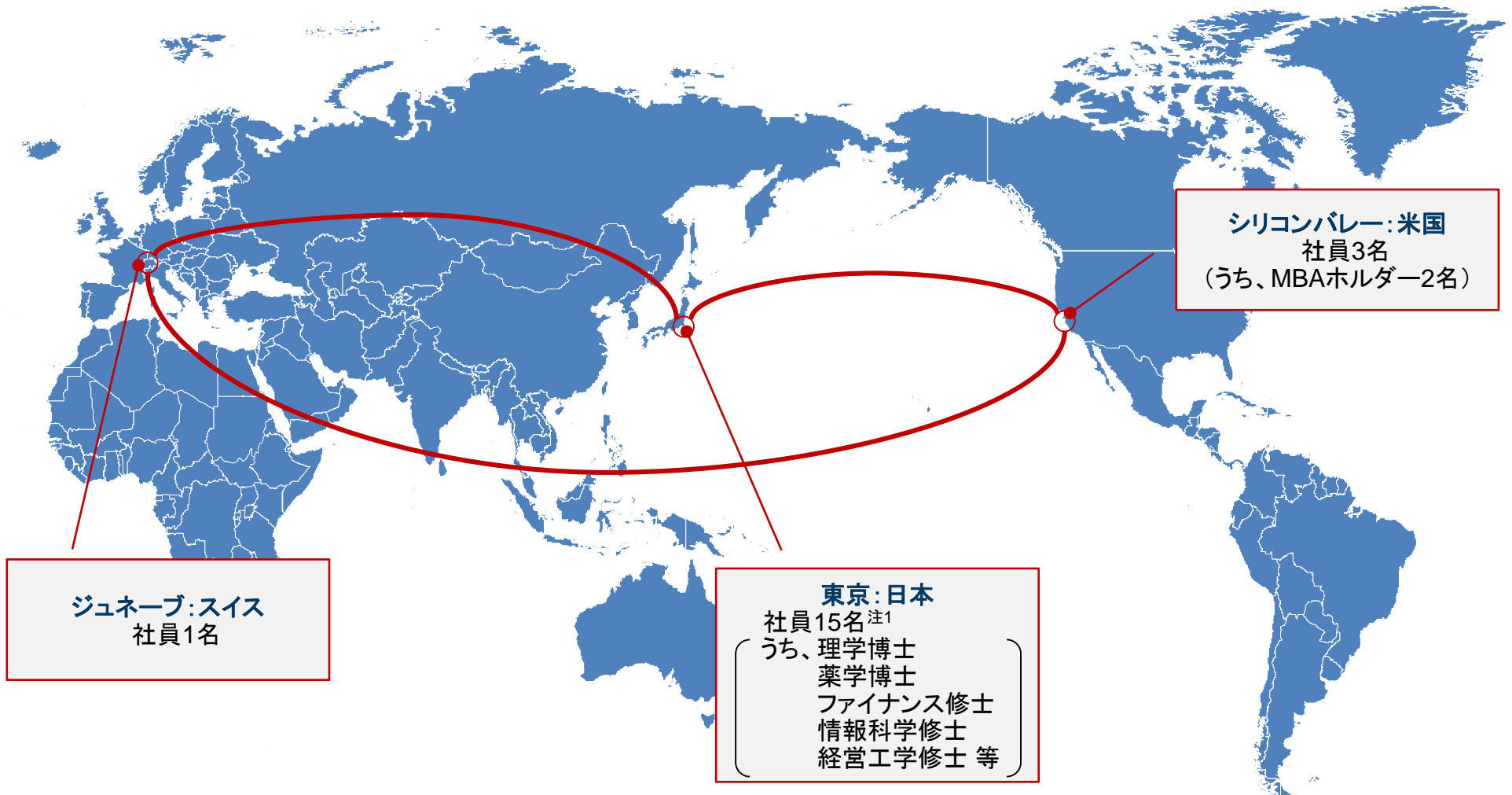
現状は製造業と官公庁向けが中心ですが、将来的にはファイナンス/ヘルスケア/法曹界等向けにも強化していきます。

当社グループの主要事業領域



海外拠点を結んだ3極体制イメージ

日米欧に拠点を置くことで、グローバル展開を加速して参ります。

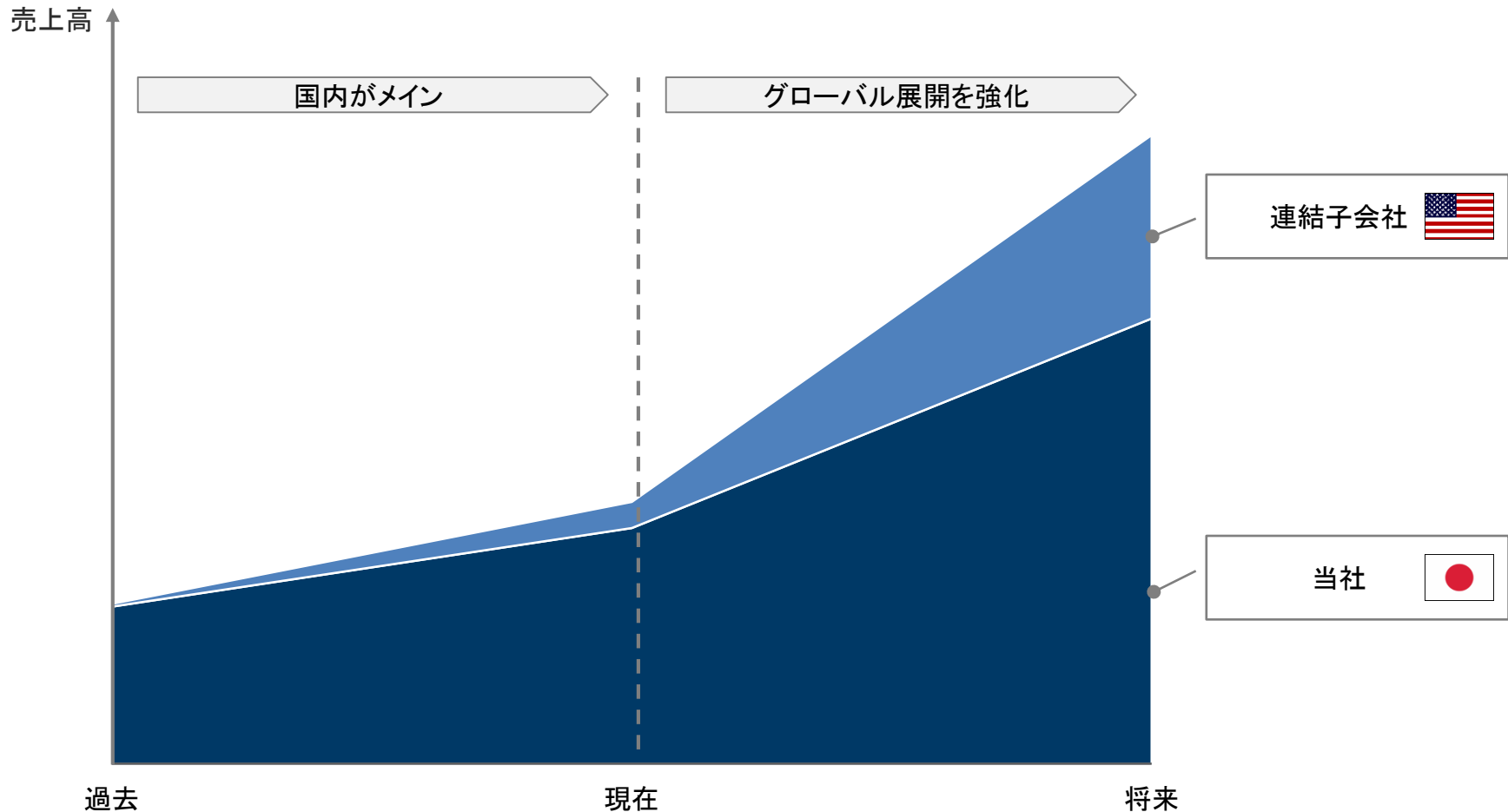


注1: 日本本社の社員には、役員を含めておりません

注2: 2018年9月時点の情報です

今後の成長イメージ

国内市場に引き続き注力すると同時に、米国を中心とした海外に当社のASPサービス及びコンサルティングサービスを展開し、グループ全体の成長を図ります。



総括

- 当社は独自のデータ可視化技術を開発し、様々な意思決定と戦略構築に資する解析サービスを提供する企業です。
- 高性能なASPと専門性の高い人材に強みを有し、様々なインダストリーへの進出、さらにはグローバル展開を進めております。
- 不確実性を伴う現代において、皆様の未来予測の一助に貢献できるよう、企業活動に取り組んで参ります。

Find your Future on the Radar

VALUENEX
intellectual innovator

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。